

授業科目 レクリエーション支援論

【担当教員名】 佐近 慎平		対象学年	1	対象学科	スポ
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○	○		
【概要・一般目標：G10】 多種多様な形で実施されるレジャー・レクリエーション支援・事業について学ぶ。					
【学習目標】 1. レジャー・レクリエーション支援の概要が説明できる。 2. レジャー・レクリエーション事業の概要が説明できる。 3. 対象に合わせたレジャー・レクリエーション支援・事業案を計画できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	レジャー・レクリエーション指導・支援とは				
2	レジャー・レクリエーション支援の実際1 レクリエーションインストラクター・コーディネーター				
3	レジャー・レクリエーション支援の実際2 遊びの城・野外保育				
4	レジャー・レクリエーション支援の実際3 福祉レクリエーション				
5	レジャー・レクリエーション支援の実際4 セラピューティックレクリエーション				
6	レジャー・レクリエーション事業1 レジャー・レクリエーション事業の種類と体系				
7	レジャー・レクリエーション事業2 事業計画とリスクマネジメント				
8	レジャー・レクリエーション事業の実際1 日本レクリエーション協会				
9	レジャー・レクリエーション事業の実際2 都道府県地区町村レクリエーション協会				
10	レジャー・レクリエーション事業の実際3 総合型スポーツクラブ				
11	レジャー・レクリエーション事業の実際4 レジャー産業				
12	レジャー・レクリエーション事業の実際5 ツーリズム				
13	レジャー・レクリエーション事業の実際6 公園（欧米・日本）				
14	レジャー・レクリエーション事業の実際7 保育園・幼稚園				
15	レジャー・レクリエーション事業の実際8 学校				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		レクリエーション支援の基礎 楽し	日本レクリエーション	財団法人日本レクリ	2008・2,000円+税
		さ・心地よさを活かす理論と技術	協会編	エーション協会	
その他の資料		授業に先立ち適宜配布			
【評価方法】 受講態度・レポート・試験			【履修上の留意点】		